



いざく



- ☐ い 一生けんめい学び、考える子
- ☐ ざ 最高にやさしく、思いやりのある子
- ☐ く 苦しさに負けない、たくましい子

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/>

児童数 176名 TEL099-296-2021

日々の努力により、飛躍の1年に！

校長 福元 賀博

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

新学期スタートとともに、伊作小学校に、再び子どもたちの元気な声や素敵な笑顔が返ってきました。冬休みは、子どもたちの大きな事故やけが等の報告もなく、全員無事に有意義に過ごせたようで大変うれしく思っています。3学期は、1年間のまとめの学期、進学・進級のための準備の学期でもあり、とても重要な学期であると考えます。一方で、出席日数が1、2学期と比べるとかなり少なく、あっという間に過ぎ去る学期でもあります。子どもたちには、「新年に立てた目標を忘れず、一日一日を大切に過ごしていきましょう。」と始業式で話したところです。

さて、今年の干支は巳年ですが、巳年の中でも60年周期の干支の中で42番目に位置する「乙巳」（きのとみ）、と言われる年で、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年とされているようです。あるコラムによると、2025年の乙巳（きのとみ）の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いと言われているようです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味し、この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。歴史的には、645年の大化の改新、1965年の日本が高度成長期を遂げるきっかけとなった「いざなぎ景気」の始まりの年がこの乙巳（きのとみ）の年にあたります。早い人では年内に具体的な成果が現れ始め、中には大きな結果を手にする人もいとされています。しかし、全ての人が同じペースで結果を得られるわけではなく、成長の速度は人それぞれであり、中には時間が掛かる人がいます。そのため、2025年は辛抱強さが試される年にもなるということです。すぐに結果が出なくてもあせらず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができると考えます。

令和7年、2025年「乙巳」の年が、子どもたち、そして皆様の日々の努力により実を結び、大きな成果が得られ、飛躍の年となるようご祈念いたします。

島津忠良と日新公いろは歌

以下、南さつま市教育委員会生涯学習課作成文書を参考に記述しています。

～中略～

日新公（島津忠良）は、1492年に伊作亀丸城に生まれ、菊三郎と名付けられ、元服して忠良と名乗り、伊作島津家10代当主となりました。その後、養父の土地を相続し、田布施や加世田に移り住みました。日新公は島津本家が弱体化し、島津の分家や各地の有力な勢力が争っていた時代に、嫡男（長男）貴久とともに島津家を統一したことから「島津家中興の祖」と言われています。貴久は島津本家に養子に入り、十五代当主となりました。また、貴久の子、義久、義弘、歳久、家久は島津四兄弟として勇名をはせ、念願の三州（薩摩、大隅、日向）統一を成し遂げました。さらに日新公は海外の文化や技術を進んで取り入れ、禅や儒学を学びました。日新公が、54歳まで完成させた「日新公いろは歌」は、薩摩論語とも言われ、人間として社会に生きる道を説いたものです。江戸時代になると薩摩藩士の子弟教育「郷中教育」の聖典とされました。この日新公の教えが江戸時代の薩摩藩士の土台となり、明治維新の原動力となった西郷隆盛や大久保利通など多くの優れた薩摩の若者を育んだのです。

～中略～

本校においては日新公生誕の地にある学校として、その遺徳を偲び、今の時代に通じる教育的教えを広く伝えることを目的に、校内「日新公いろは歌」かるた取り大会を実施しています。また、日新公顕彰会が主催する吹上地域のかかるた取り大会に児童らが参加もしています。日新公の教えを今後も大切に引継ぎ、伊作の子どもたちがこの教えを今後の人生の糧にしつつ、健やかに成長することを願って止みません。

人権教室

12月4日（水）に、人権擁護委員の〇〇様と〇〇様を講師にお招きし人権教室を実施しました。

低学年では、みんな友だちのDVD視聴を通して、「他の人と比べてはいけない」ことや人にはできることもあればできないこともあり「あなたはあなたである」こと、「みんなちがってみんないい」ことを学びました。

中学年では、み～つけたのDVD視聴を通して、「自分の気持ちを伝えることの大切さ」を学びました。

高学年では、知らんぷりのDVD視聴を通して、「いじめをしている人もそれを見ているだけの人もいじめをしていることと同じ」ということを学びました。

また、友達の良いところをたくさん見つけ、困っている友達がいたら「どうしたの？」と声をかけ合うことの大切さも学びました。これからも人権教室で学んだ心をつなぐ人権あいうえおの「ありがとう」「いいね」「うれしい」「笑顔」「思いやり」があふれる伊作小学校にしていきたいと思います。



【人権教室の様子】

転出入児の情報をお知らせください

転居や転勤等で伊作小学校の転出入予定児童の情報がありましたら、正式に決定する前の情報でも構いませんのでお知らせください。（学校TEL296-2021教頭まで）

生活科発表会

12月14日(土)、2年生の生活科発表会がありました。これまでに生活科の学習で見学してきた、ふきあげ図書館や伊作地区公民館、田中衣料品店、花のなかまでわかったことをタブレットのロイロノートや紙にまとめ発表をしました。たくさんの保護者や地域の皆様に参加していただき、子どもたちもうれしそうにしました。ありがとうございました。



【生活科発表会の様子】

SOSの出し方に関する学習

12月19日(木)、5年生がスクールカウンセラーの〇〇先生による「SOSの出し方に関する学習」をしました。まず、みんなはとても大切な存在であることを確認しました。次に、自分をストレスから守る方法「大声を出す」「好きなことをする」「甘いものを食べる」等や悩みが大きくなってしまったら、誰でも近くの大人に知らせることを知りました。また、友達が困っていたら、そっと聞いてあげることも大切だと学びました。



【SOSの出し方に関する学習】

プログラミング学習

12月19日(木)、6年生がプログラミング学習をしました。プログラミング学習は、論理的に考える力(プログラミング的思考)が身に付くとされています。子どもたちは、タブレット端末でプログラムを組み、車を前や後ろに動かしたり、回転させたりしていました。「難しい」と言いながらも友達と協力し楽しそうに活動していました。



【プログラミング学習の様子】

授業参観

1月10日(金)、授業参観がありました。2年生は算数の「時刻と時間」3年生は社会の「事故や事件からくらしを守る」4年生は学級活動の「よりよく成長するための生活」5年生は図工の「切り分けた形から何をつくる」6年生は学級活動の「ハンセン病問題学習」を行いました。どの学年の子どもたちも集中しながら学習に取り組んでいました。たくさんの保護者の皆様の御参観ありがとうございました。



【授業参観の様子】

家庭教育学級

1月10日(金)、家庭教育学級がありました。講師にエアロビクスインストラクターの〇〇様をお招きし、1年生の親子で「親子ふれあい体操」を行いました。1年生の子どもたちは、お父さんやお母さんと一緒に楽しく身体を動かしてふれ合い、充実した活動になりました。



【親子ふれあい体操の様子】

日新公いろは歌かるた取り大会

1月11日(土)、本校の特色ある校内行事の一つ、「日新公いろは歌かるた取り大会」が行われました。子どもたちは、土曜授業での「いろは歌タイム」などで練習に取り組んできました。本番では、真剣な表情で臨んでいました。入賞された児童のみなさんおめでとうございます。

	1位	2位	3位
1年	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
2年	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
3年	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
4年	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
5年	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
6年	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇



【かるた取り大会の様子】

また、1月18日(土)には、吹上中央公民館で日新公顕彰会主催のかるた大会(吹上地域4小学校参加)も行われ、本校児童もたくさん出場し、熱戦を繰り広げました。

＜主な行事予定＞

- 2月5日(水) 読み聞かせボランティア
家庭学習強調週間(～13日)
PTA役員選出(副会長)
- 6日(木) PTA役員選出(書記、会計)
- 7日(金) 先輩に学ぶ(5・6年)
- 8日(土) 火おこし体験学習(3年)
10才を祝う会(4年)
- 14日(金) 学級PTA(6年)
- 19日(水) 第3回学校運営協議会
- 20日(木) 新入児一日入学・入学説明会
SC相談
- 21日(金) 第3回学校保健委員会
家庭教育学級(閉級式)
- 28日 学級PTA(1～5年)
- (金) 国際交流員との交流(3年)
- 3月2日(日) PTA奉仕作業
- 3日(月) 国際交流員との交流(4年)
- 7日(金) 特別支援3学級の卒業・修了を祝う会
- 12日(水) 卒業式予行(5・6年)
- 14日(金) 6年生を送る会
- 24日(月) 卒業式
- 25日(火) 修了式・離任式
- 26日(水) PTA送別会